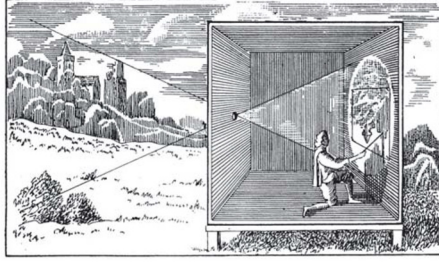


⑥ もんだい！  
下の絵の人は何をしていますか。  
( )

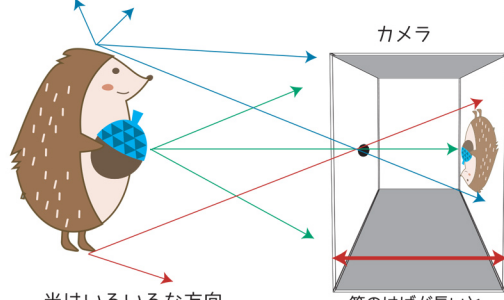


こたえ！…絵をかいている

カメラはものを写す道具です。上の絵は昔のカメラです。昔のカメラは、窓がない建物の壁に小さい穴を空け、その穴を通して写った風景をなぞって絵の下書きをしていました。

ピンホールカメラは昔のカメラを小さくしたものです。

⑦ **ピンホールカメラの仕組み**



光はいろいろな方向へまっすぐすすむ

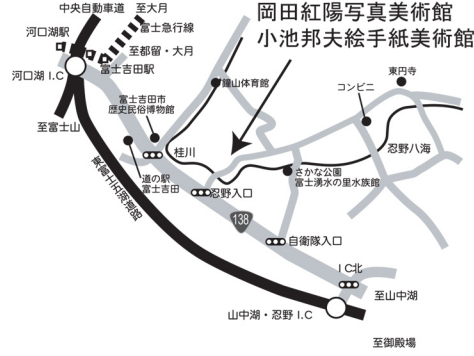
箱のばが長いと像が大きくなる。

わたしたちは真っ暗なところではものを見ることができません。わたしたちがものを見ることができるのは、ものに光が当たってその光が目にとどくからです。ものに当たった光はいろいろな方向へまっすぐにすすみます。

ピンホールカメラでは、写そうとするものからカメラの穴に向かってきた光がまっすぐすすんで、トレーシングペーパーにぶつかることで、ものを写すことができます。穴をとおってくる光はほんの少しなので、写った像は本物よりうすくぼやけています。

⑧ **ご利用案内**

開館時間 午前10時～午後5時（最終入場4時30分）  
休館日 火曜日、7月・8月は会期中無休（ただし7/29日～30日は展示替え休館）  
入場料 一般500円、中・高生300円、小学生以下無料  
※10名様以上の団体は100円引き  
※JAF会員証をお持ちのグループ100円引き



① **岡田紅陽写真美術館  
小池邦夫絵手紙美術館**

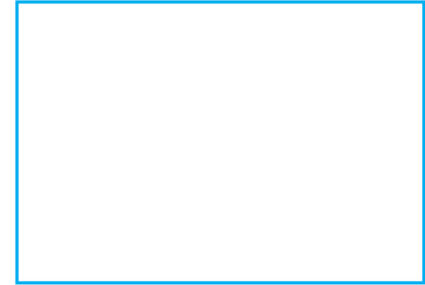
夏季開催のイベント

**スタンプラリーで千円札を完成させよう!**

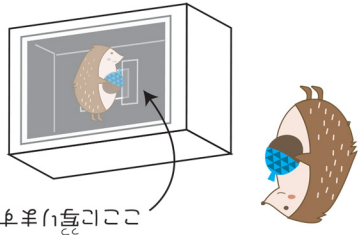
美術館内でスタンプをおして千円札の絵を完成させましょう!  
千円札の裏側の富士山の絵は写真がもとになっています。その写真は岡田紅陽という写真家が撮影した本栖湖からの富士山です。



<http://shikinomori.webcrow.jp/>  
〒401-0511  
山梨県南都留郡忍野村草草2838-1  
TEL.0555-84-3222 FAX.0555-84-3320



ピンホールカメラでものを見る上と下、右左はどのように見えるかなとほかにも気をつけよう!



⑤

④ **例**

トレーシングペーパーに何も写らない時は、厚紙や黒っぽい紙でまわりにカバーやびしとつけておきましょう。

7. 1を切りぬいた部分にトレーシングペーパーをかぶせてテープの隙間があつたら黒いテープ等でふさいでください。

⑥ 切ったあき缶の裏方を内側にして、穴が箱の真ん中にくるように黒いテープをはりつけます。

⑦ うちがわはまっすぐに、前から見たところ

③ **大線を切る**

1. 箱の片面をきります。

2. 箱の中を黒くぬいできれいにします。

3. 箱の角から線を引き引いて、テープを貼ります。

4. 裏返して、まんなかにかぶよう穴をあける。

5. 4できりすぎた部分より少し大きき缶をきります。きりすぎた缶の片面を黒くぬいでください。裏返して真ん中にきりよけ穴をあけます。

⑧

② **ピンホールカメラを作ろう!**

● 用意するもの  
箱、あき缶、トレーシングペーパー、ハチミツ、カッター、かきよう、黒い黒色の絵具、黒いテープ、のり、黒い油性ペン

⑦